

エフ・エス株式会社

第 3 2 期

決 算 公 告

1. 貸借対照表

貸 借 対 照 表

(2020年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	529,427	流動負債	213,704
現金及び預金	323,282	買掛金	41,289
売掛金	174,599	未払金	79,465
商品	19,905	未払費用	28,674
前払費用	11,756	未払法人税等	15,516
未収入金	64	賞与引当金	13,176
貸倒引当金	△181	その他	35,582
固定資産	162,111	固定負債	171,746
有形固定資産	30,099	退職給付引当金	139,774
建物	10,523	役員退職慰労引当金	31,792
建物附属設備	5,433	その他	180
機械装置	7,360		
車両	1,713	負債合計	385,450
工具器具備品	5,068	(純資産の部)	
無形固定資産	3,522	株主資本	
その他	3,522	資本金	50,000
投資その他の資産	128,489	利益剰余金	
差入保証金	52,935	利益準備金	12,500
繰延税金資産	67,711	その他利益剰余金	
その他	16,712	別段積立金	80,000
貸倒引当金	△8,870	繰越利益剰余金	163,589
		純資産合計	306,089
資産合計	691,539	負債・純資産合計	691,539

(注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

2. 当期純損益金額

当期純利益：74,661 千円

### 3. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 資産の評価基準及び評価方法

##### たな卸資産の評価基準及び評価方法

- ・商品 総平均法による原価法

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

- ①有形固定資産 定率法によっております。  
ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（附属設備を除く）並びに平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法によっております。
- ②無形固定資産 定額法によっております。

#### (3) 引当金の計上基準

- ①貸倒引当金 貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。
- ②賞与引当金 従業員の賞与支給に備えるため、賞与支給見込額のうち当事行年度に負担すべき額を計上しております。
- ③退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、退職給付引当金及び退職給付費用の計算に、退職給付に係る期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法を用いた簡便法を適用しております。
- ④役員退職慰労引当金 役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

#### (4) その他計算書類作成のための基本となる事項

- 消費税等の会計処理 消費税等の会計処理は税抜方式によっております。

以上